

薬局と電子カルテ

岩美病院薬剤部 薬剤師長 高岡 清



現在、岩美病院では電子カルテを使い診察していますが、今回は、薬局で電子カルテがどのように利用されているのか紹介します。

1 電子カルテとは

“コンピュータでカルテの管理をする”と考えたらいいと思います。専用のパソコンを使います。



2 電子カルテと処方せん

電子カルテも処方せんは今までどおりに紙を使います。医師が診察中にパソコンで薬の処方をするするとすぐに、薬局で処方せんが印刷されます。早ければ診察が終わらないうちに薬ができ上がることであります。そのため薬局では、薬ができ上がるたびにお名前を呼ぶのをやめました。会計を終えて薬局に来られた方が「もうできとるんか、早いな」と驚かれることがあります。

3 電子カルテを利用する

薬の待ち時間が短くなることは前に書きました。他には、患者さんから質問を受けた時、すぐにカルテを調べて回答することができます。今までのように、1冊しかないカルテを捜し出さなくてもいいからです。



4 スピーディー —正確・ていねい—

処方せんが早く出る、カルテがすぐ見られることから、薬局には今まで以上にスピーディな作業が期待されていると感じます。スピーディとは“早い”というだけではなく、“正確さ”と“ていねいさ”が保証されていなければいけません。いつでも私たちの課題です。

お薬手帳を
忘れずに

お薬手帳をお持ちの方は、診察の時忘れずにお持ちください。薬についてのご相談は、手帳を見て薬剤師がお話します。